

視察（研修）報告書

令和6年8月1日

府中市議会議長 本谷宏行 様

会派名又は 経政会

議員名 森川稔／田辺稔／藤本秀範

日 時	令和6年7月18日（木）
視察（研修）先	広島県東部建設事務所／広島県東部農林水産事務所
視察（研修）項目	令和6年度 府中市域事業説明会
参 加 者	〔1〕参加者 ●経政会3人 森川稔／田辺稔／藤本秀範 〔2〕面会者 ●広島県東部建設事務所／秋本所長他5名 ●広島県東部農林水産事務所／横山所長他7名
視察（研修）内容	○東部建設事務所／東部農林水産事務所 〔1〕管内行政概要について 所管区域は福山市府中市神石郡神石高原町の2市1町である。地勢や河川の特徴として芦田川水系沿いの平野部を中心に発達しているが内陸部全般に起伏の多い山間地帯の多い地勢が特徴となる。一級河川となる芦田川水系が殆ど占めている。備後国東南部に位置する福山市を中心とした備後県域地域は10万石領主である水野勝成が福山城を築城したことから発展に至ったと言っても過言ではない。 〔2〕ポイントと項目 ○府中エリアの主要事業 ・ため池の整備事業で、入田池 1.56億円巳之口 2.93億円 で堤防工事実施中 ○水田フル活用事業 主食用生産米 2151t 重点品目の生産拡大 キャベツ・アスパラガス 土壌改良 332万円 ・造林事業 1347万円 令和6年 植林 下刈り 間伐等 ○ひろしま型スマート農業推進事業

	中山間地に対応したひろしま型スマート農業推進事業を普及させ、生産性の高い農業を目指す。企業や県、JAと連携してコンソーシアムを形成し技術の導入で自動走行、収穫ロボット、ドローンの実践を行う ○感染症の発生予防対策 高病原性鳥インフル対策 北広島町で1件発生 豚熱 トン熱ワクチンを令和4年から接種を実施し発生予防とともに野生イノシシに対しても山等に経口ワクチン散布して野生イノシシの感染拡大予防に取り組んでいる。 ○栗柄広谷線(南北道路) 全事業費と令和6年度事業費 ・C工区 10億円 2500万円 側溝工事 ・B工区 25億 2億1000万円 新稲荷橋工事 旧橋撤去 ・A工区 18億円 2億1500万円 擁壁工 box ・扇橋工区 44億円 1億5000万円 堤防道路嵩上げ工事
所 感	令和6年度の主要事業における維持工務全般について説明を受けた。全般的な諸概要についてポイントとなる部分の事業調整を若干加えた補足説明を受け同内容において質疑応答を図る説明会を実施した。 [広島県東部建設事務所への質疑] ・県の管理である砂川において、下流域である中須町にポンプ場を新設して豪雨時に最大5トンを排出することについて、県は排水の許可を出されているが、毎秒5トンの排出をすると30～40cmほど水位が上昇すると思うが、本当に大丈夫なのか伺い、回答として砂川の河川断面などからの計算や、堤防の三方コンクリート化などの補強もあり、排水には問題ないとのこと。 [広島県東部農林水産事務所] ・イノシシ、サルやシカなどの有害鳥獣について、県としてどのような対策をとられているのか伺い、県としては、広島県鳥獣対策等地域支援機構「tegos」を設立している。県内では5市町村にアドバイザーを置いて対応にあたっており国からの交付金補填もある。 ※ 残念ながら、府中市は参加していないので、こんごの状況を確認する必要がある。

	今回の公聴から県全体の進捗に対する取り組みにおいて、府中市における該当議案へ参考とし、会派からの要望と課題に対する取り組みにつなげてまいりたい。
--	---